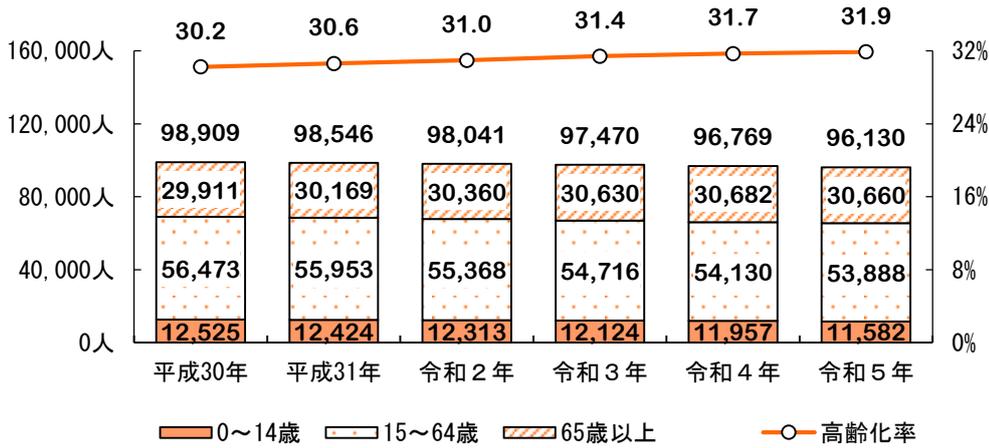
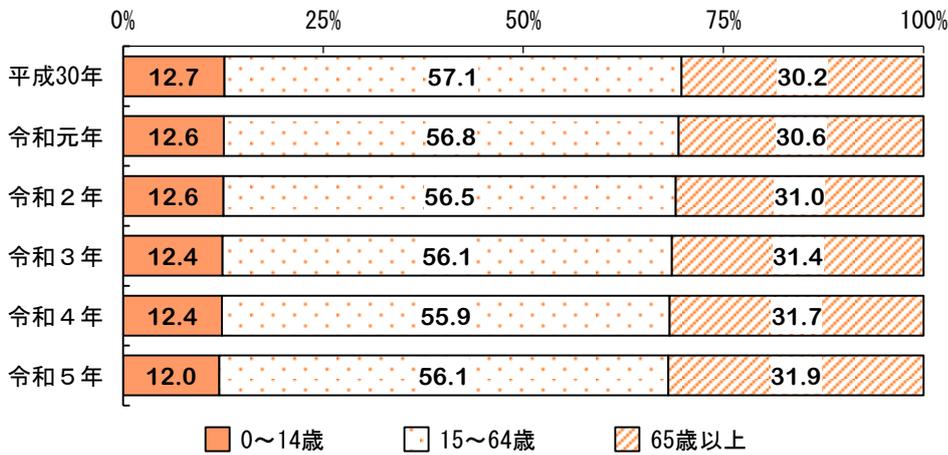


①島田市 総人口の推移（グラフ）



資料：住民基本台帳（各年3月末日現在）

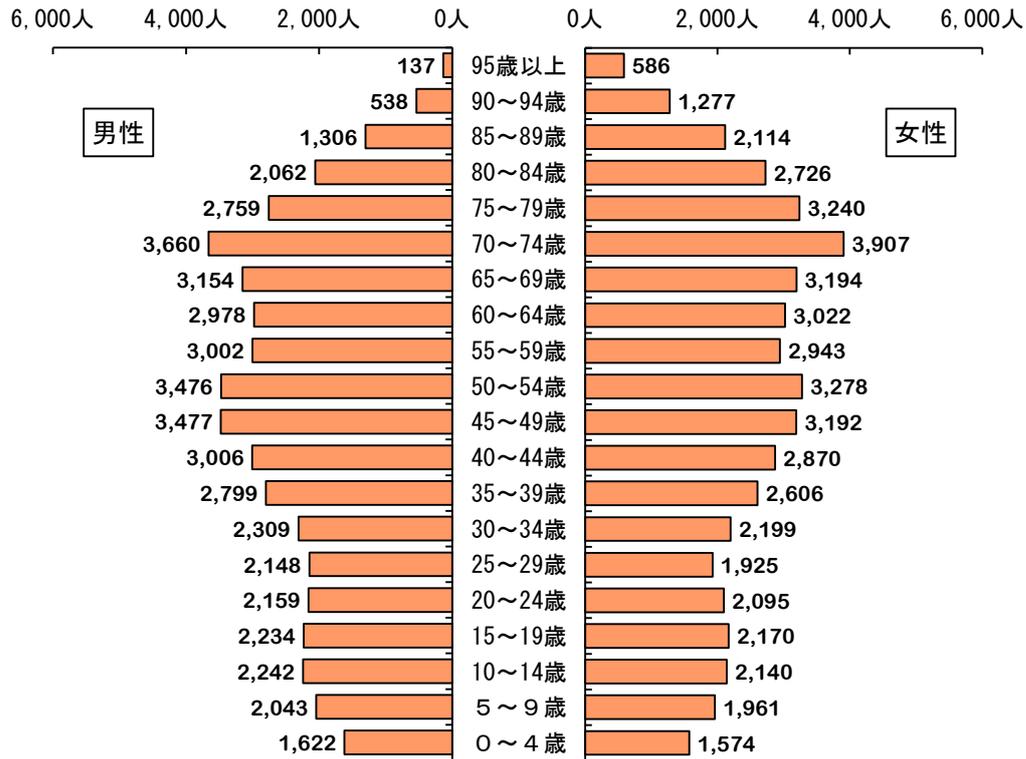
②島田市 年齢区分別人口割合（グラフ）



資料：住民基本台帳（各年3月末日現在）

《資料2》 統計資料からみた島田市の健康状況

③島田市 令和5年人口ピラミッド（グラフ）

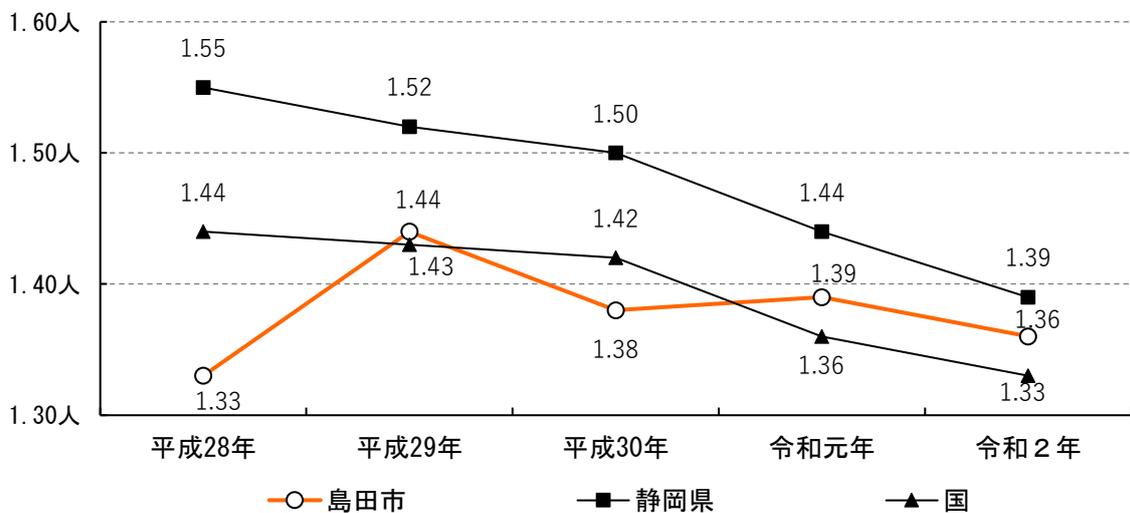


資料：住民基本台帳（令和5年3月末日現在）

④静岡県・全国比較 合計特殊出生率の推移

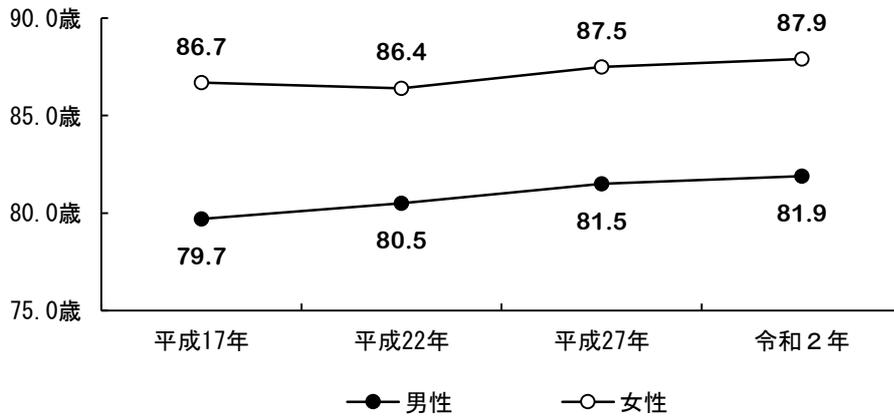
（単位：人）

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
島田市	1.33	1.44	1.38	1.39	1.36
静岡県	1.55	1.52	1.50	1.44	1.39
国	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33



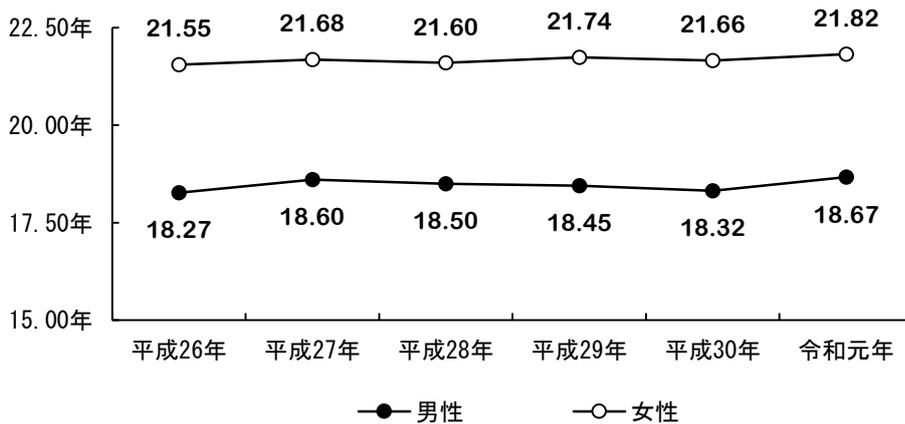
資料：静岡県人口動態統計

⑤島田市 平均寿命（平成17年～令和2年）の推移（グラフ）



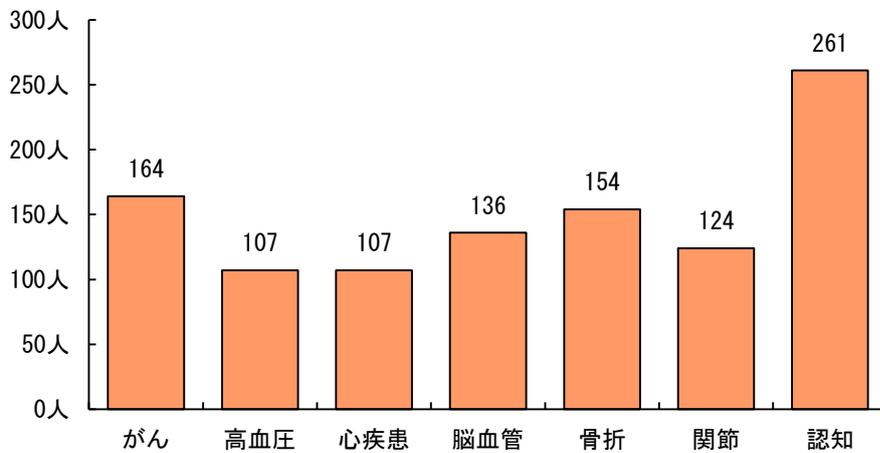
資料：市区町村別生命表

⑥島田市 お達者度推移（グラフ）



資料：静岡県健康福祉部

⑦島田市 令和4年度新規介護申請の原因疾患（グラフ）



資料：長寿介護課

《資料2》 統計資料からみた島田市の健康状況

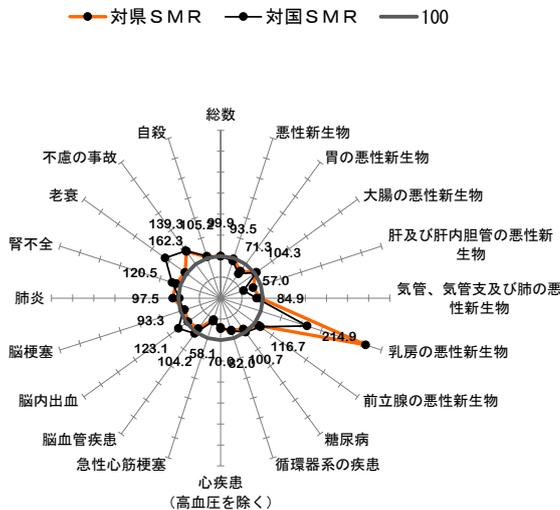
⑧島田市 平成29年～令和3年SMR分析

	男性		女性	
	対県SMR	対国SMR	対県SMR	対国SMR
総数	100.0	99.9	95.1	97.1
悪性新生物	98.3	93.5	90.8	86.0
胃の悪性新生物	79.5	71.3	86.3	55.3
大腸の悪性新生物	102.3	104.3	96.7	81.5
肝及び肝内胆管の悪性新生物	80.6	57.0	93.9	56.7
気管、気管支及び肺の悪性新生物	93.6	84.9	79.8	72.6
乳房の悪性新生物	360.3	214.9	92.8	87.4
前立腺の悪性新生物	111.1	116.7	-	-
糖尿病	91.4	100.7	83.2	91.0
循環器系の疾患	80.3	82.0	84.8	85.2
心疾患（高血圧を除く）	73.5	70.0	70.6	66.5
急性心筋梗塞	54.1	58.1	33.2	33.5
脳血管疾患	89.6	104.2	104.0	117.1
脳内出血	95.3	123.1	116.1	152.6
脳梗塞	89.6	93.3	105.0	105.5
肺炎	113.2	97.5	99.4	81.5
腎不全	110.6	120.5	139.0	133.1
老衰	104.0	162.3	98.6	137.8
不慮の事故	137.1	139.3	107.1	114.5
自殺	103.2	105.2	78.7	71.5

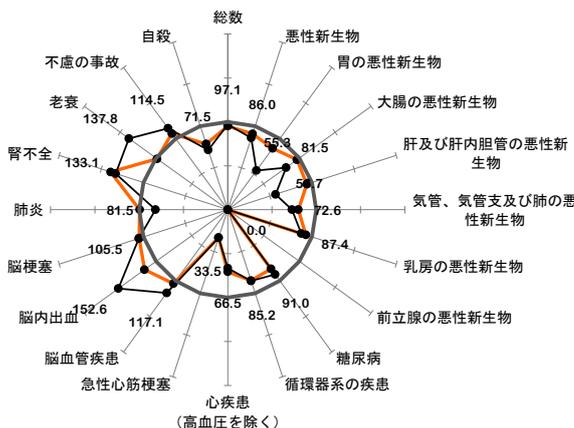
資料：H29-R3静岡県市町別SMR

⑨島田市 平成29年～令和3年SMR分析（グラフ）

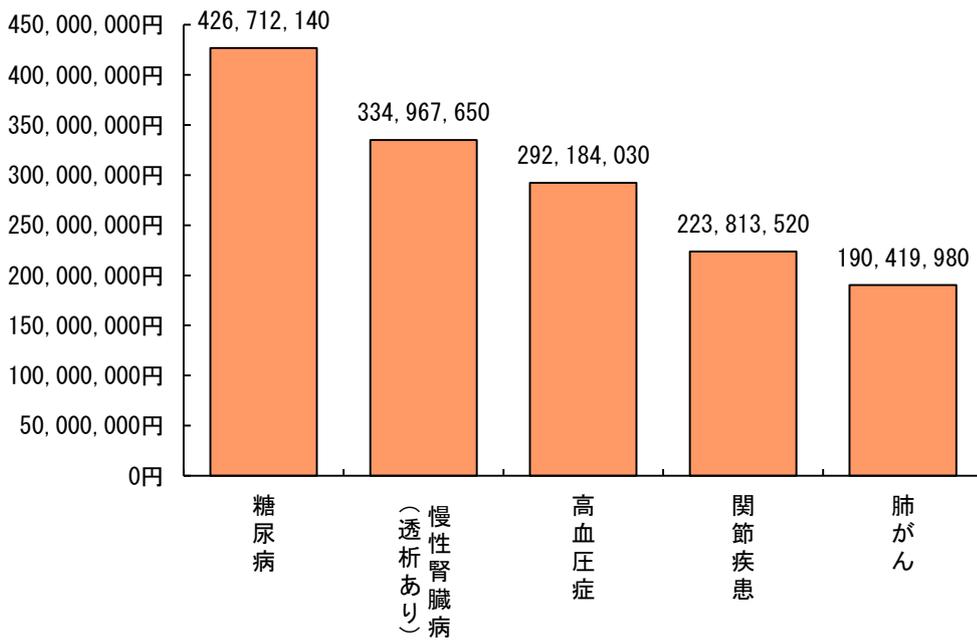
男性



女性



⑩島田市 令和3年度医療費（最小分類）における費用額上位5位（グラフ）



資料：国保データベース（KDB）

《資料 2》 統計資料からみた島田市の健康状況

⑪島田市 歯周疾患検診の受診者数及び受診率の推移

(単位：人、%)

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
受診者数	509	500	444	428	360
受診率	9.2	9.0	8.5	8.2	7.2

資料：健康づくり課

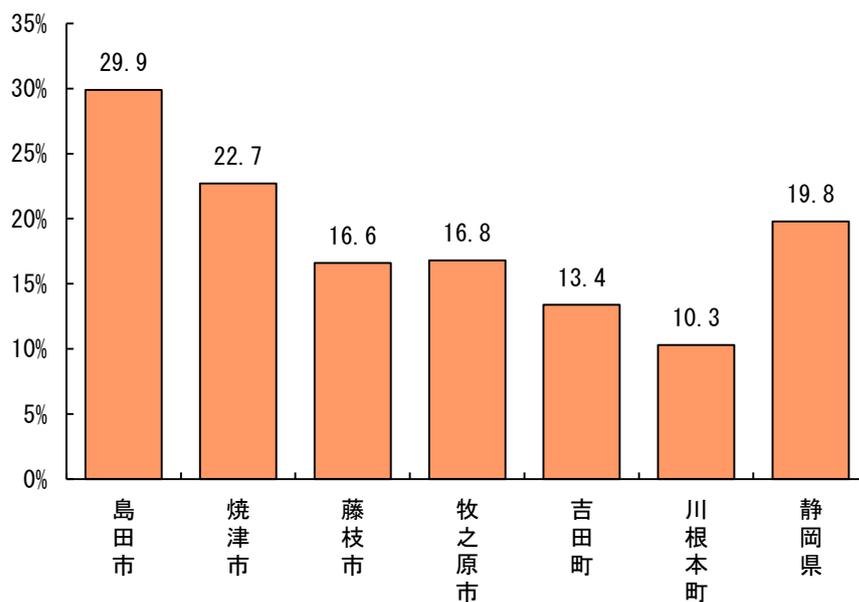
⑫島田市 歯周疾患検診の受診結果の推移

(単位：人)

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
受診者数	509	500	444	428	360
異常なし	30	40	38	30	33
要指導	104	122	91	100	69
要精密検査	375	338	315	298	258

資料：健康づくり課

⑬近隣自治体比較 中学 1 年生における齲歯（虫歯）有病者率（グラフ）



資料：静岡県

⑭静岡県・全国比較 世帯構成別割合

(単位：%)

	島田市	静岡県	国
核家族世帯	58.6	55.9	53.9
単身世帯	24.6	31.8	37.9
3世代世帯	11.1	7.4	4.2
その他の世帯	5.8	4.9	4.0

資料：国勢調査（令和2年）

(単位：世帯)

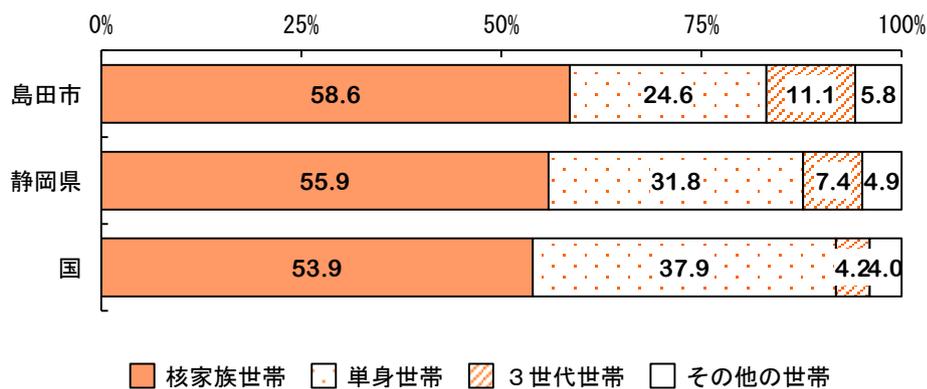
	島田市	静岡県	全国
世帯総数	35,395	1,483,472	55,830,154
一般世帯数	35,344	1,480,969	55,704,949
核家族世帯	20,729	829,251	30,110,571
単身世帯	8,694	472,201	21,151,042
3世代世帯	3,925	109,658	2,337,703

(単位：%)

	島田市	静岡県	国
核家族世帯	58.6	55.9	53.9
単身世帯	24.6	31.8	37.9
3世代世帯	11.1	7.4	4.2
その他の世帯	5.8	4.9	4.0

資料：国勢調査（令和2年）

⑮静岡県・全国比較 世帯構成別割合（グラフ）



資料：国勢調査（令和2年）

《資料2》 統計資料からみた島田市の健康状況

⑩自殺統計（自殺日・住居地）

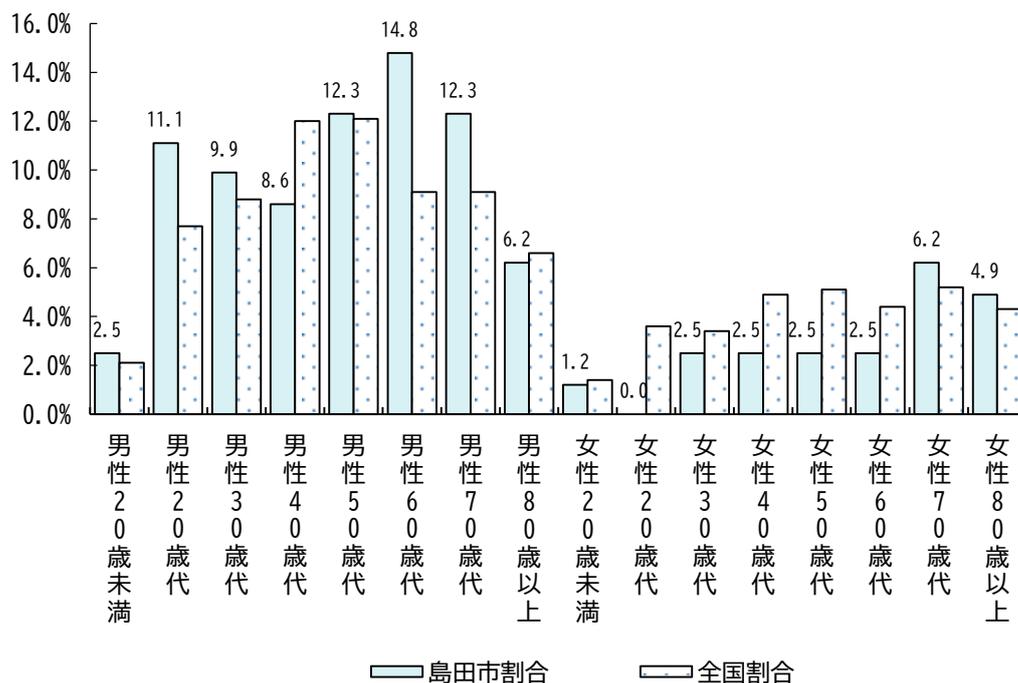
（単位：人）

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	合計	平均
自殺者数（自殺日・住居地）	19	17	16	10	19	81	16.2
自殺死亡率（自殺日・住居地）	19.1	17.2	16.3	10.2	19.6	-	16.5

資料：地域における自殺の基礎資料

⑪性・年代別（平成30年～令和4年平均）（自殺統計（自殺日・住居地））

※全自殺者に占める割合を示す。



資料：地域における自殺の基礎資料

⑱自殺者の性・年代別割合と自殺死亡率（人口10万対）

平成30年～令和4年 合計	島田市割合（%）	全国割合（%）	島田市 自殺死亡率	全国 自殺死亡率
総数	100.0	100.0	16.6	
男性	77.8	67.6	26.4	
女性	22.2	32.4	7.2	
男性20歳未満	2.5	2.1	4.7	
男性20歳代	11.1	7.7	41.3	
男性30歳代	9.9	8.8	29.6	
男性40歳代	8.6	12.0	20.7	
男性50歳代	12.3	12.1	32.2	
男性60歳代	14.8	9.1	36.7	
男性70歳代	12.3	9.1	32.0	
男性80歳以上	6.2	6.6	26.1	
女性20歳未満	1.2	1.4	2.5	
女性20歳代	0.0	3.6	0.0	
女性30歳代	2.5	3.4	7.9	
女性40歳代	2.5	4.9	6.4	
女性50歳代	2.5	5.1	6.6	
女性60歳代	2.5	4.4	6.0	
女性70歳代	6.2	5.2	14.3	
女性80歳以上	4.9	4.3	12.3	

資料：地域における自殺の基礎資料

自殺死亡率（人口10万対）の計算時に使用

住民基本台帳（島田市：各年12月31日時点、全国：各年1月1日時点）

《資料2》 統計資料からみた島田市の健康状況

⑨島田市の主な自殺の特徴

自殺総合対策推進センターで作成された自殺の実態を分析した地域自殺実態プロフィールでは、以下のような本市の特徴が示されています。

●島田市の特徴（平成29年～令和3年合計）（自殺統計（自殺日・住居地））

上位5区分	自殺者数 5年計	割合	自殺死亡率 (人口10万対)	背景にある主な 自殺の危機経路
1位：男性60歳以上 無職同居	12	14.5%	31.1	失業（退職） →生活苦＋介護の悩み（疲れ）＋身体疾患 →自殺
2位：男性20～39歳 有職同居	9	10.8%	25.9	職場の人間関係／仕事の悩み（ブラック企業） →パワハラ＋過労 →うつ状態→自殺
3位：女性60歳以上 無職同居	8	9.6%	12.3	身体疾患→病苦 →うつ状態→自殺
4位：男性60歳以上 有職同居	7	8.4%	21.9	①【労働者】身体疾患＋介護疲れ →アルコール依存→うつ状態→自殺 ②【自営業者】事業不振→借金＋介護疲れ →うつ状態→自殺
5位：男性40～59歳 有職同居	7	8.4%	13.1	配置転換→過労 →職場の人間関係の悩み＋仕事の失敗 →うつ状態→自殺

資料：島田市地域自殺実態プロフィール 2022

自殺者における未遂歴では、「未遂歴あり」が21.0%と全国割合の19.5%を上回っています。

⑩自殺者における未遂歴の総数（平成30年～令和4年合計）（自殺統計（自殺日・住居地））

未遂歴	自殺者数（人）	割合（%）	全国割合（%）
あり	17	21.0	19.5
なし	50	61.7	62.5
不詳	14	17.3	17.9
合計	81	100.0	100.0

資料：地域における自殺の基礎資料

⑳高齢者関連資料

高齢者（65歳以上）の多くが無職のため、性・年代別の同居者の有無を示した。

●60歳以上の自殺の内訳（平成29年～令和3年合計）（自殺統計（自殺日・住居地））

	同居人の有無（人数）		同居人の有無（割合）		全国割合	
	あり	なし	あり	なし	あり	なし
男性60歳代	7	4	17.9%	10.3%	14.0%	10.4%
男性70歳代	8	2	20.5%	5.1%	15.0%	8.0%
男性80歳以上	4	1	10.3%	2.6%	11.5%	5.0%
女性60歳代	2	1	5.1%	2.6%	8.7%	2.8%
女性70歳代	4	3	10.3%	7.7%	9.1%	4.3%
女性80歳以上	3	0	7.7%	0.0%	6.9%	4.3%
合計	39		100.0		100.0	

資料：島田市地域自殺実態プロファイル 2022

㉑勤務・経営関連

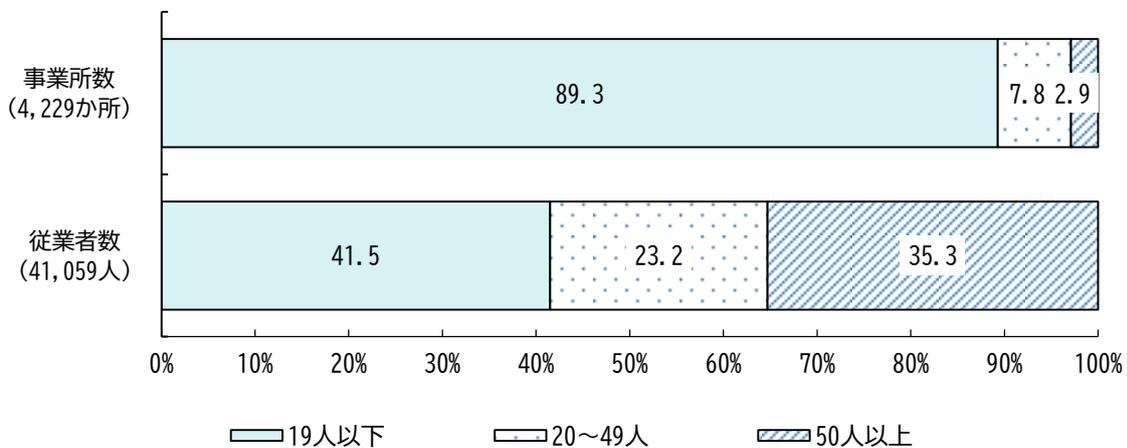
労働者数50人未満の小規模事業所ではメンタルヘルス対策に遅れがあることが指摘されていますが、令和3年経済センサス活動調査では、島田市内事業所の97.1%が50人未満の従業員の事業所となっています。

●就業の有無による自殺者の内訳（平成29年～令和3年合計）（自殺統計（自殺日・住居地））

	自殺者数	割合	全国割合
有職者	33	40.7	38.3
無職者	48	59.3	60.1
不詳	0	0.0	1.6
合計	81	100.0	100.0

資料：地域における自殺の基礎資料

●地域の事業所規模別事業所／従業員割合



資料：令和3年経済センサス活動調査 事業所に関する集計

《資料2》 統計資料からみた島田市の健康状況

2 市民アンケート調査結果

島田市では、●年に策定した「第3次島田市健康増進計画」及び「第3次島田市食育推進計画」の見直しのため、乳幼児保護者、幼保育園児保護者、小学生、中学生、高校生及び成人の皆さまに健康増進や食育推進に向けた意見を伺い、新しい計画の基礎資料とするためにアンケート調査を実施しました。その中で、自殺対策に関係のあるアンケート調査結果について整理します。

(1) 調査方法

	調査対象	調査方法	調査期間
①乳幼児保護者	1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査来所の保護者	各種健康診査来所時に配布・回収	令和4年11月上旬～令和4年12月上旬
②幼保育園児保護者	島田市内の幼稚園・保育園に通う園児の保護者	施設配付・施設回収	令和4年11月中旬～令和4年12月上旬
③小学生	島田市立の小学校に通う小学校5年生	WEB回答画面の配信	令和4年11月1日～令和4年11月24日
④中学生	島田市立の中学校に通う中学校2年生	WEB回答画面の配信	令和4年11月1日～令和4年11月24日
⑤高校生	島田市内の高校に通う高校2年生	施設配付・施設回収	令和4年11月21日 令和4年11月29日
⑥成人/⑦高齢者	島田市在住の満20歳以上74歳以下の男女	郵送配付・郵送回収	令和4年11月24日～ 令和4年12月8日

(2) 回収状況

	発送数・配付数	回収数	有効回収数※1	有効回収率
①乳幼児保護者	210	210	210	100.0%
②幼保育園児保護者	800	700	699	87.4%
③小学生	374	374	374	100.0%
④中学生	300	278	278	92.7%
⑤高校生	403	403	398	98.8%
⑥成人/⑦高齢者	1,500	685	685	45.7%

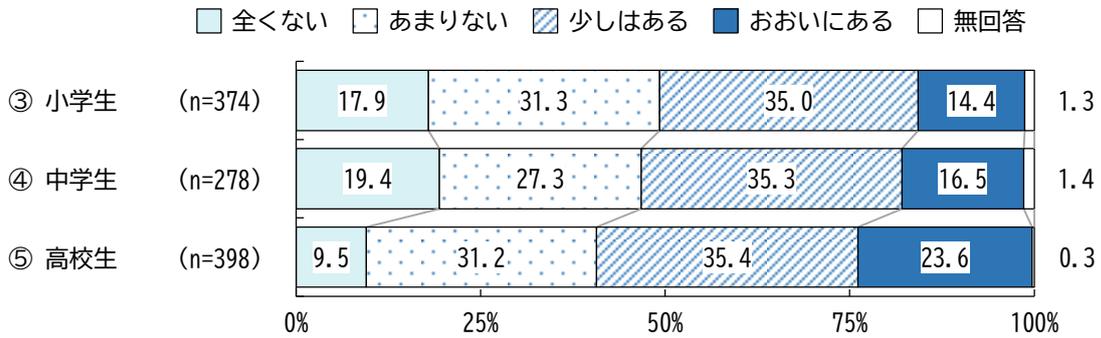
※1 有効回収数：回収票から全く回答がないもの（白票）を除いた数

(3) アンケート調査結果の見方

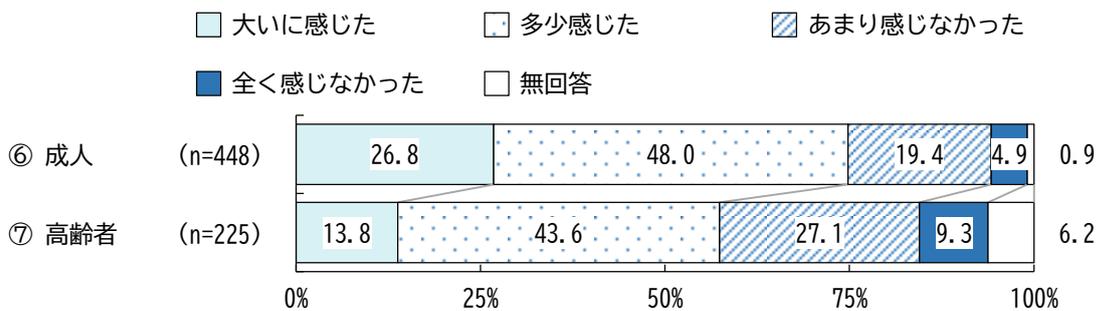
- ・回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示してあります。
- ・百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。このため、百分率の合計が100%にならないことがあります。
- ・1つの質問に2つ以上答えられる“複数回答可能”の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合があります。

ア 不安や悩みごとでストレスを感じたか

問 あなたは、最近1か月の間に悩みや不安を感じたり、イライラしたことがありましたか。
(○は1つ)



問 あなたは、最近1か月間に不安や悩みごとでストレスを感じたことがありますか。
(○は1つ)



- ③小学生 : 「少しはある」35.0%が最も多く、以下「あまりない」31.3%、「全くない」17.9%、「おおいにある」14.4%となっています。
- ④中学生 : 「少しはある」35.3%が最も多く、以下「あまりない」27.3%、「全くない」19.4%、「おおいにある」16.5%となっています。
- ⑤高校生 : 「少しはある」35.4%が最も多く、以下「あまりない」31.2%、「おおいにある」23.6%、「全くない」9.5%となっています。
- ⑥成人 : 「多少感じた」48.0%が最も多く、以下「大いに感じた」26.8%、「あまり感じなかった」19.4%、「全く感じなかった」4.9%となっています。
- ⑦高齢者 : 「多少感じた」43.6%が最も多く、以下「あまり感じなかった」27.1%、「大いに感じた」13.8%、「全く感じなかった」9.3%となっています。

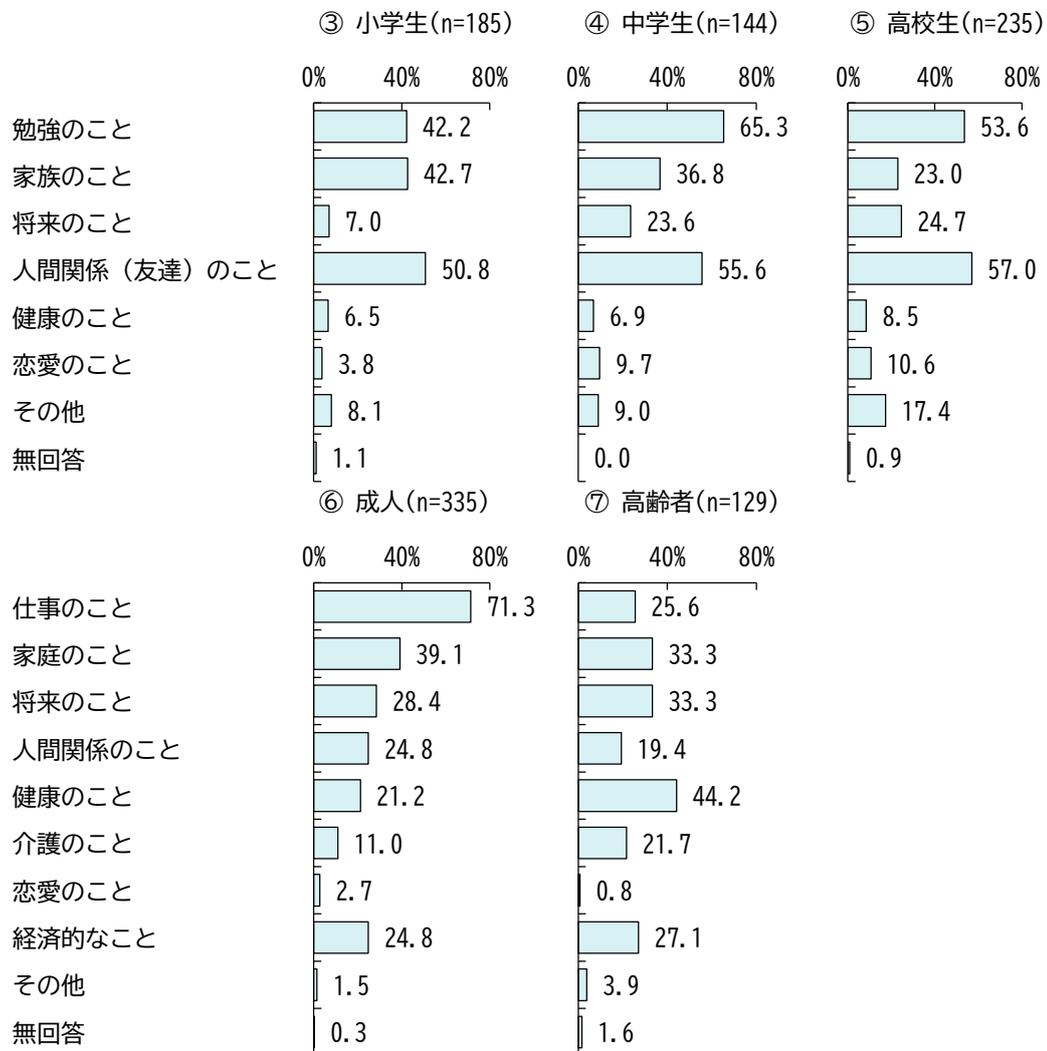
《資料2》 統計資料からみた島田市の健康状況

イ ストレス原因

問 ストレスを感じた（イライラした）原因はなんですか。（○はいくつでも）

※③小学生～⑤高校生で、イライラしたことが「少しはある」「おおいにある」を選んだ方のみ。

※⑥成人と⑦高齢者で、ストレス等を「大いに感じた」「多少感じた」を選んだ方のみ。



③小学生 : 「人間関係（友達）のこと」50.8%が最も多く、以下「家族のこと」42.7%、「勉強のこと」42.2%、「将来のこと」7.0%となっています。

④中学生 : 「勉強のこと」65.3%が最も多く、以下「人間関係（友達）のこと」55.6%、「家族のこと」36.8%、「将来のこと」23.6%となっています。

⑤高校生 : 「人間関係（友達）のこと」57.0%が最も多く、以下「勉強のこと」53.6%、「将来のこと」24.7%、「家族のこと」23.0%となっています。

⑥成人 : 「仕事のこと」71.3%が最も多く、以下「家庭のこと」39.1%、「将来のこと」28.4%、「人間関係のこと」と「経済的なこと」が24.8%となっています。

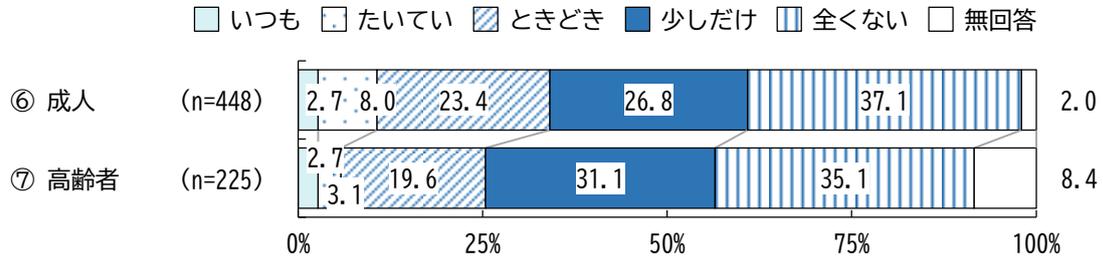
⑦高齢者 : 「健康のこと」44.2%が最も多く、以下「家庭のこと」と「将来のこと」が33.3%、「経済的なこと」27.1%、「仕事のこと」25.6%となっています。

ウ ここ1か月のこころの状態

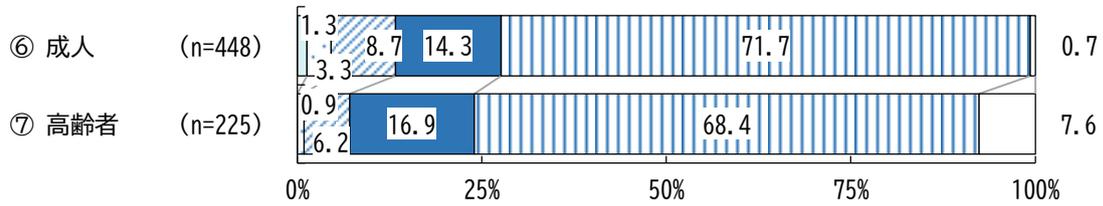
問 次のそれぞれの項目について、この1か月の間はどうか。

(○はそれぞれ1つずつ)

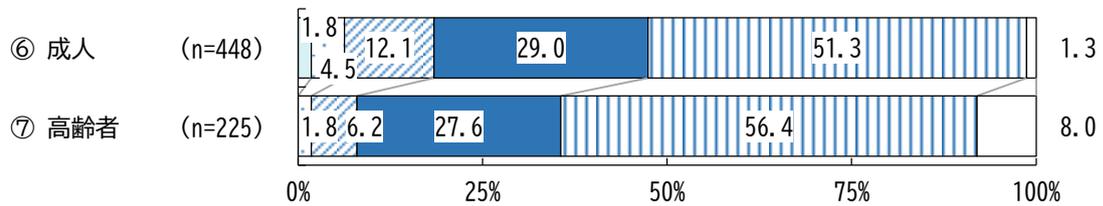
<①神経過敏に感じましたか>



<②絶望的だと感じましたか>

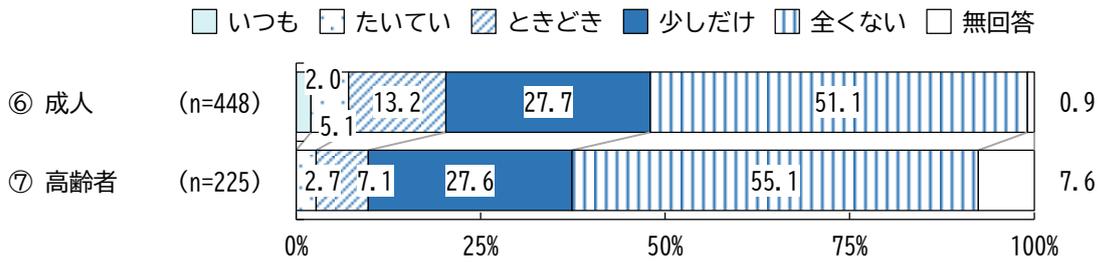


<③そわそわ、落ち着かなく感じましたか>

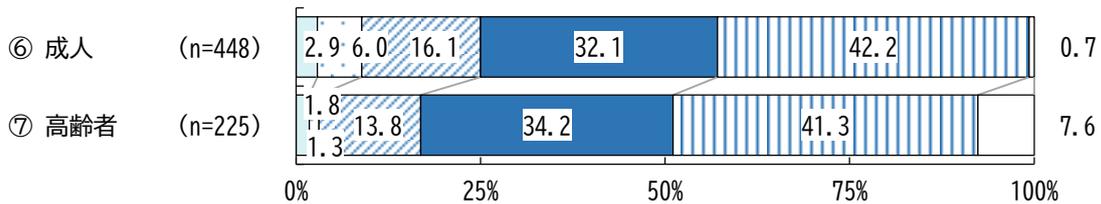


《資料 2》 統計資料からみた島田市の健康状況

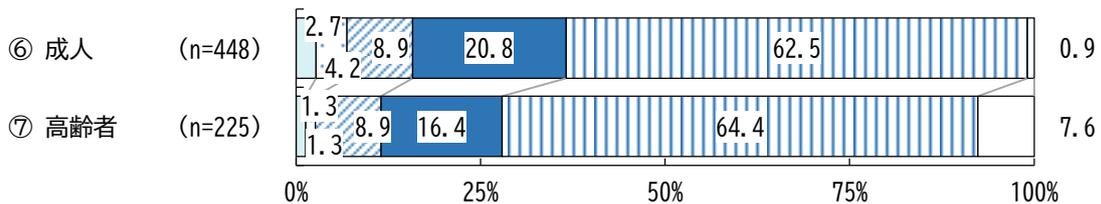
＜④気分が沈み込んで、何が起ころっても気が晴れないように感じましたか＞



＜⑤何をするのも億劫だと感じましたか＞



＜⑥自分は価値のない人間だと感じましたか＞



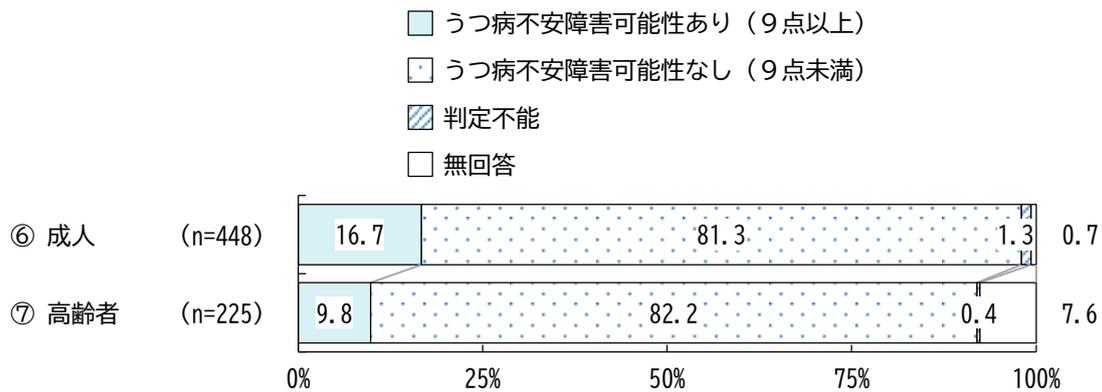
⑥成人 : 「全くない」は、“絶望的だと感じましたか” 71.7%や、“自分は価値のない人間だと感じましたか” 62.5%で多く、6割を超えています。

⑦高齢者 : 「全くない」は、“絶望的だと感じましたか” 68.4%や、“自分は価値のない人間だと感じましたか” 64.4%で多く、6割を超えています。

<心の健康チェック（K6）>

こころの状態の評価には、K6という尺度を用いています。K6は米国のKesslerらによって、うつ病・不安障害などの精神疾患をスクリーニングすることを目的として開発され、一般住民を対象とした調査で心理的ストレスを含む何らかの精神的な問題の程度を表す指標として広く利用されています。点数が高いほど、精神的な問題がより重い可能性があると言われています。（点数の範囲は0～24点）

アンケート調査項目「ウ」の6つの質問の結果を点数化したものが、心の健康チェック（K6）の結果となります。



⑥成人 : 「うつ病不安障害可能性あり (9点以上)」は16.7%となっています。

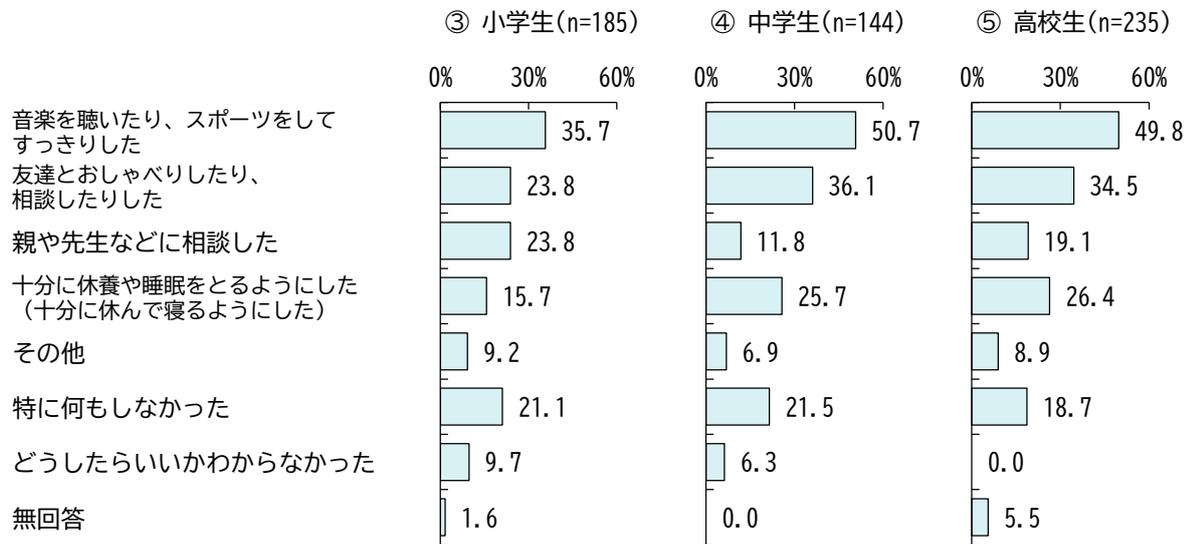
⑦高齢者 : 「うつ病不安障害可能性あり (9点以上)」は9.8%となっています。

《資料2》 統計資料からみた島田市の健康状況

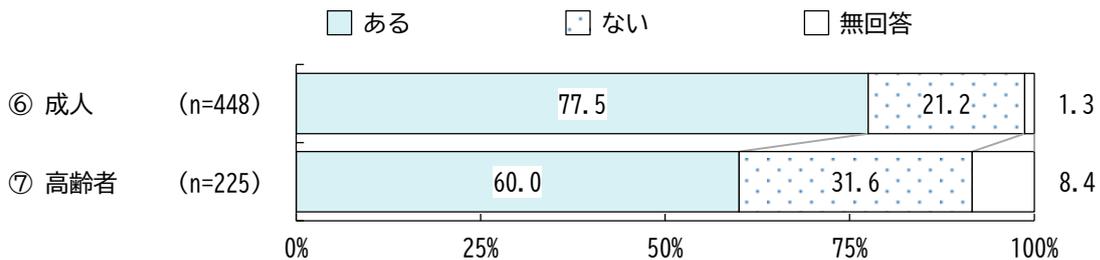
エ ストレス解消方法はあるか

問 そんなときはどうしましたか。(○はいくつでも)

※③小学生～⑤高校生で、イライラしたことが「少しはある」「おおいにある」を選んだ方のみ。



問 あなたは、自分なりのストレス解消方法がありますか。(○は1つ)



③小学生 : 「音楽を聴いたり、スポーツをしてすっきりした」35.7%が最も多く、以下「友達とおしゃべりしたり、相談したりした」と「親や先生などに相談した」が23.8%、「特に何もしなかった」21.1%、「十分に休養や睡眠をとるようにした(十分に休んで寝るようにした)」15.7%となっています。

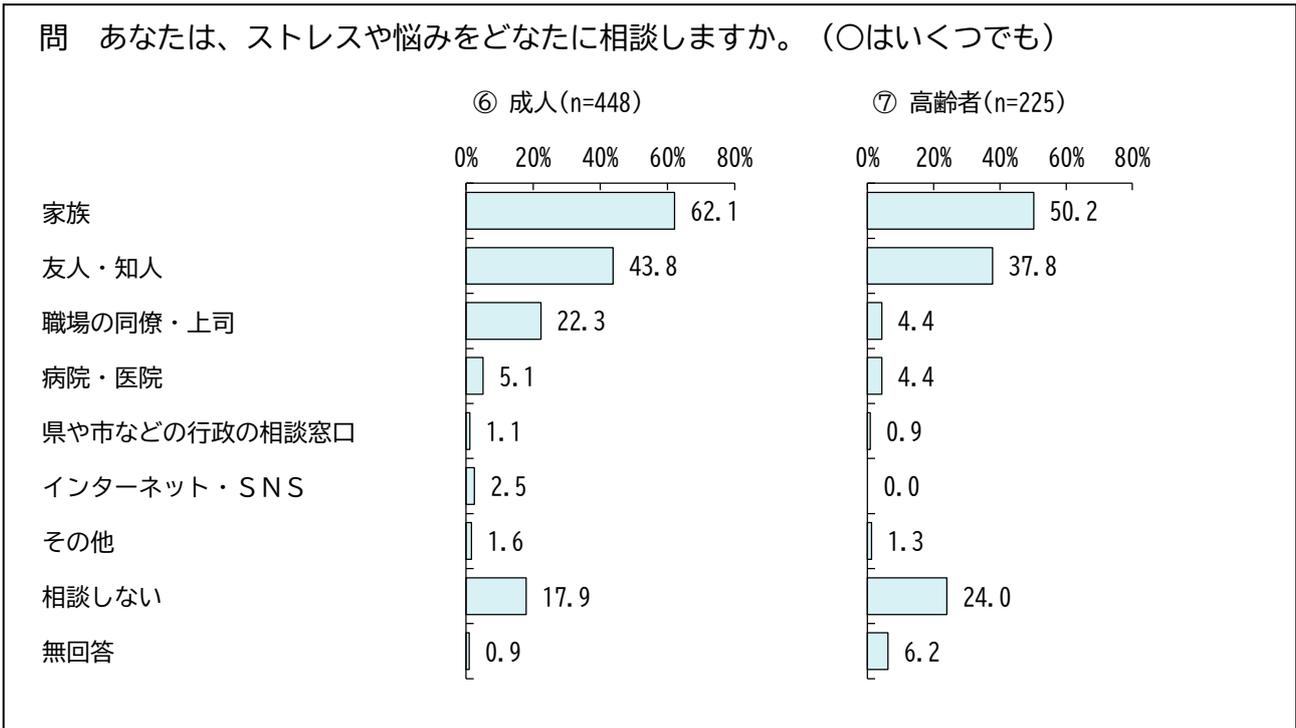
④中学生 : 「音楽を聴いたり、スポーツをしてすっきりした」50.7%が最も多く、以下「友達とおしゃべりしたり、相談したりした」36.1%、「十分に休養や睡眠をとるようにした(十分に休んで寝るようにした)」25.7%、「特に何もしなかった」21.5%となっています。

⑤高校生 : 「音楽を聴いたり、スポーツをしてすっきりした」49.8%が最も多く、以下「友達とおしゃべりしたり、相談したりした」34.5%、「十分に休養や睡眠をとるようにした(十分に休んで寝るようにした)」26.4%、「親や先生などに相談した」19.1%となっています。

⑥成人 : 「ある」が77.5%、「ない」が21.2%となっています。

⑦高齢者 : 「ある」が60.0%、「ない」が31.6%となっています。

オ ストレスや悩みの相談先

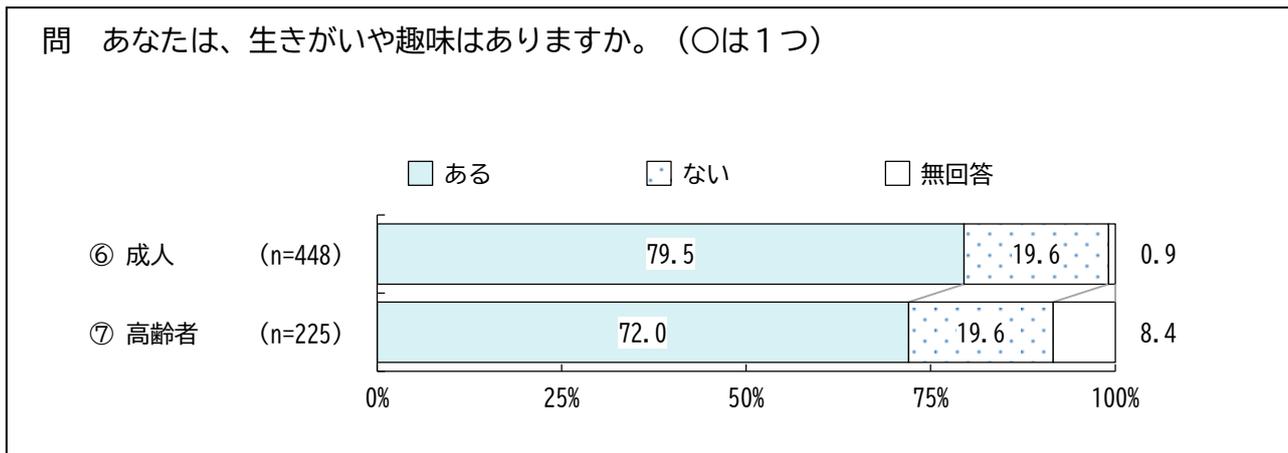


⑥成人 : 「家族」62.1%が最も多く、以下「友人・知人」43.8%、「職場の同僚・上司」22.3%、「相談しない」17.9%となっています。

⑦高齢者 : 「家族」50.2%が最も多く、以下「友人・知人」37.8%、「相談しない」24.0%、「職場の同僚・上司」と「病院・医院」が4.4%となっています。

《資料2》 統計資料からみた島田市の健康状況

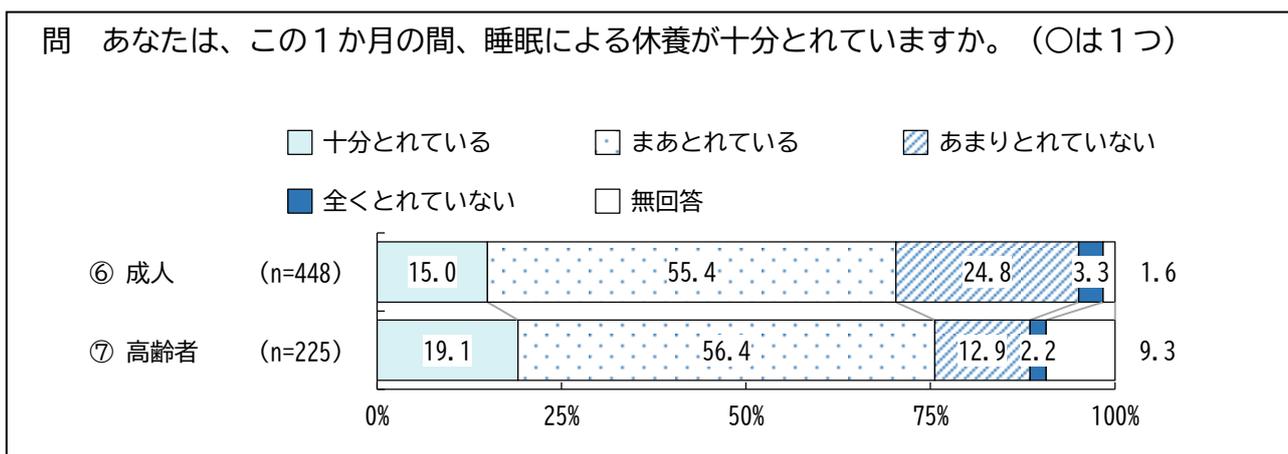
カ 生きがいや趣味はあるか



⑥成人 : 「ある」が79.5%、「ない」が19.6%となっています。

⑦高齢者 : 「ある」が72.0%、「ない」が19.6%となっています。

キ 睡眠による休養がとれているか



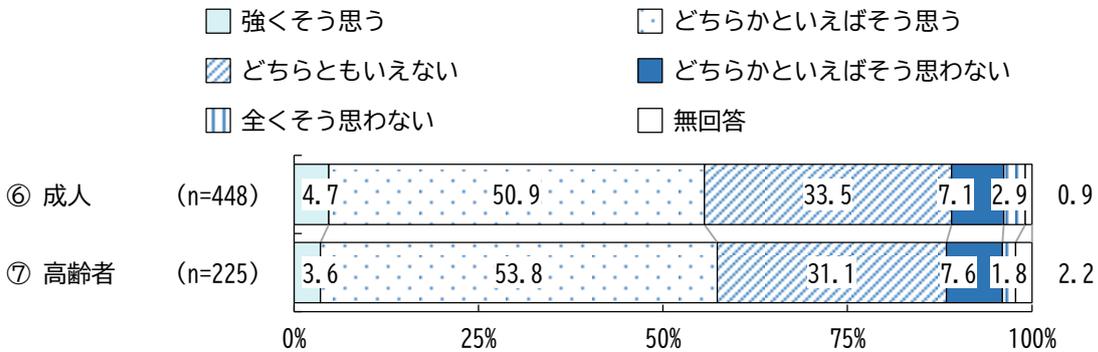
⑥成人 : 「まあとれている」55.4%が最も多く、以下「あまりとれていない」24.8%、「十分とれている」15.0%、「全くとれていない」3.3%となっています。

⑦高齢者 : 「まあとれている」56.4%が最も多く、以下「十分とれている」19.1%、「あまりとれていない」12.9%、「全くとれていない」2.2%となっています。

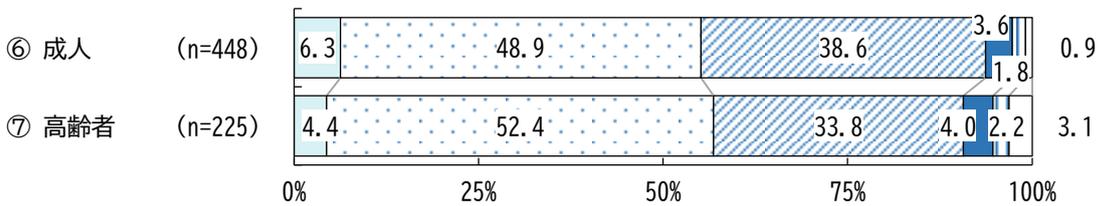
ク 居住地域について

問 あなたのお住まいの地域について、次の①～④の項目についてどう思いますか。
 (○はそれぞれ1つずつ)

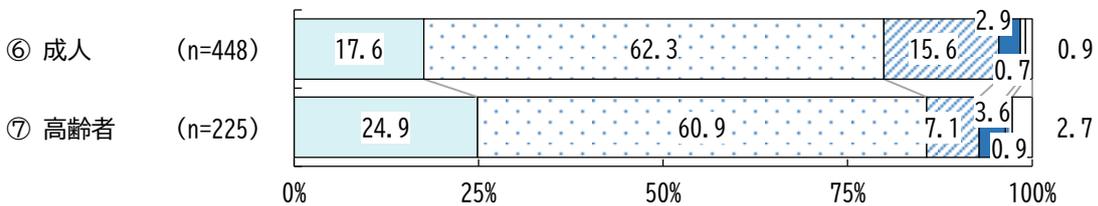
<①お住まいの地域の人々は、お互いに助け合っている>



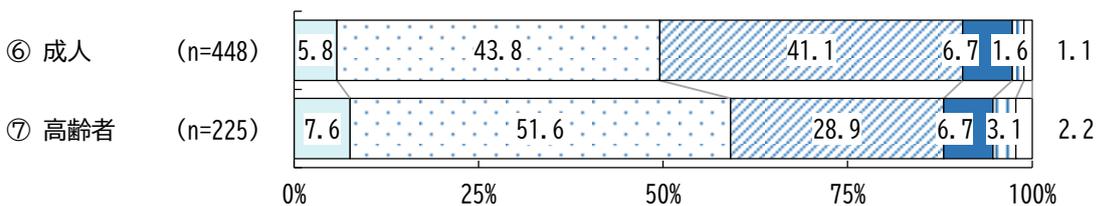
<②お住まいの地域の人々は、信頼できる>



<③お住まいの地域の人々は、お互いに挨拶をしている>



<④お住まいの地域では、問題が生じた場合、人々は力を合わせて解決しようとする>



⑥成人 : “お住まいの地域の人々は、お互いに挨拶をしている” は、「強くそう思う」が17.6%と他の項目に比べて多く、「どちらかといえばそう思う」62.3%を合わせた『そう思う』が79.9%となっています。

⑦高齢者 : “お住まいの地域の人々は、お互いに挨拶をしている” は、「強くそう思う」が24.9%と他の項目に比べて多く、「どちらかといえばそう思う」60.9%を合わせた『そう思う』が85.8%となっています。